

第Ⅲ部 前期基本計画

第1章 施策の体系

将来都市像の実現に向け、5つのまちづくりの基本目標を柱に、各分野を26項目の施策に分け、総合的・計画的に推進します。

基本目標 1

『うるおいづくり ～魅力・活力・潤いを生む～ 』

施策 1 森林文化

施策 2 観光・エコツーリズム

施策 3 農林業

施策 4 商工業・雇用

施策 5 環境保全

基本目標 2

『ひとづくり ～未来を担う人を育む～ 』

施策 6 こども・若者支援

施策 7 子育て支援

施策 8 学校教育

施策 9 生涯学習・社会教育

施策 10 文化・芸術

施策 11 スポーツ

基本目標 3

『あんしんづくり ～健康に暮らす・支え合いで安心できる～ 』

施策 12 健康・医療

施策 13 地域福祉・生活支援

施策 14 高齢福祉

施策 15 障害福祉

施策 16 防災・消防

施策 17 防犯・交通安全

基本目標 4

『かいてきづくり ～生活環境を整える・快適にする～ 』

施策 18 生活環境

施策 19 土地利用・都市計画

施策 20 道路・公園

施策 21 上下水道

基本目標 5

『つながりづくり ～持続可能な仕組みをつくる～ 』

施策 22 協働・コミュニティ

施策 23 人権・共生

施策 24 シティセールス・シティプロモーション

施策 25 情報政策(DX)

施策 26 行財政運営

第2章 分野別の施策

施策ページの見方

施策が目指すまちの姿
この施策を通じて目指す
将来の姿です。

基本目標 1 『うるおいづくり ～魅力・活力・潤いを生む～』

施策 1 森林文化

施策が目指すまちの姿

森林の動きが暮らしを支え、人々が自然と共に生きるまち

森林整備により森林の持つ公益的機能が十分発揮されるとともに、森林資源の活用を通じて、森林の恵みを身近に感じられるまちになっています。

社会情勢・現状

施策分野における法改正、
環境変化や飯能市の取組状
況を示します。

社会情勢・現状

- 本市では、平成 17(2005)年に「森林文化都市」を宣言し、森林資源を活用した新たな森林文化の創造により、心豊かな人づくりと活力あるまちづくりを進めています。
- 国においては、喫緊の課題である森林整備を推進するため、令和元（2019）年度に森林環境譲与税を創設し、森林の間伐や国産材の利活用などの財源として使えるようになりました。
- 本市では、「第7次森林整備計画」における森林づくりの基本方針として「森林資源を、活かしかる」を掲げており、森林環境譲与税 *1 や国庫補助金等を活用し、森林整備の促進のため、民間事業者が主体となった間伐や森林資源の活用として森林サービス産業への支援等を行っています。

問題点・課題

目指すまちの姿の実現にあ
たった問題点、解決すべ
き飯能市の課題を示しま
す。

問題点・課題

- 持続可能な社会の実現に向け、森林の持つ公益的機能の理解促進や森林とのふれあいの機会の充実など、森林と人とが共生していくための取組が求められます。
- 管理を放棄された森林や境界が分からない森林が増えていることから、境界の明確化や森林施業の集約化を進めるなど、森林整備につながる取組が求められています。
- 森林のゾーニングにより、その土地に適した形での森林整備を進めていく必要があります。
- 利用期を迎えた木材資源を活用するため、公共施設や民間施設等への西川材利用のほか、木を身近に感じられる取組を推進していく必要があります。
- 林業だけではなく幅広い分野での森林資源の利活用を進め、新たな価値を見出していく必要があります。

補足説明グラフ等

施策や指標に関連するグラ
フやデータを示します。

森林文化都市宣言（平成17年4月1日）

飯能市は、首都圏にあつて奥武蔵の豊かな自然に恵まれたまちであり、その歴史・文化、人々の情感は、森林とともに育まれてきました。

人々が森林とのふれあいを通じて心身ともに森林の恵みを楽しみ、環境との調和や資源の循環利用を生活の中で生かしていくことが求められる時代にあつて、本市では、森林資源を活用し、新たな森林文化の創造により、心豊かな人づくりと、活力のあるまちづくりを推進します。

ここに森林と人とのより豊かな関係を築きつつ、自然と都市機能が調和するまちの創造をめざし、「森林文化都市」を宣言します。

*1 森林環境譲与税

森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する観点から創設された税のこと。都道府県・市区町村が、それぞれの地域の実情に応じて森林整備及びその促進に関する事業を幅広く弾力的に実施するための財源として活用

本施策を推進する個別計画
この施策に関連する行政の個別計画を示します。

関連するSDGs
SDGsの17のゴールと施策との関連性を示します。



本施策を推進する個別計画

- 飯能市森林整備計画

主な取組

1 森林文化都市としてのまちづくり

- ① 森林文化都市はんのうとしての意識の醸成
- ② 豊かな自然環境や森林資源の観光や教育、地域づくりなどへの活用
- ③ 森林文化都市はんのうの魅力の構築・発信

2 森林の適切な管理

戦略 強靱

- ① 木材の搬出を伴う間伐や路網整備等の推進、危険木等の伐採支援
- ② 森林のゾーニングに基づく針広混交林化

3 森林資源の活用

- ① 森林や木材に関する情報発信と交流活動（はんのう森林プラットフォームの活用）
- ② 施設等への西川材利用の推進
- ③ 木育の推進

評価指標

評価指標	指標の説明	基準値 (令和6年度)	目標値 (令和12年度)
「飯能市は身近に自然を感じることができる」と思う人の割合	「飯能市は身近に自然を感じることができる」と回答した人の割合 (総合振興計画の意識調査より)	74.4%	80.0%
森林文化都市宣言の認知度	森林文化都市宣言を知っている人の割合 (総合振興計画の意識調査より)	-	50.0%



主な取組
この施策で取り組んでいく具体的な取組を示します。

一体的に策定・推進する計画との関連性を示します。

戦略
まち・ひと・しごと創生総合戦略

強靱
国土強靱化地域計画

評価指標
この施策で目指すまちの姿を実現するために達成すべき目標を示します。